

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	①安全・安心な生活の確保と警察活動の強化
			施策の小項目名	○治安について著しく不安を与える犯罪等への対応強化
主な取組	特殊詐欺への対応		対応する成果指標	特殊詐欺認知件数
施策の方向	・犯罪発生数は一定数減少しているものの、県民の安心感を更に向上させるために、治安について著しく不安を与える犯罪、社会情勢の変化に伴って多様化する特殊詐欺、サイバー空間の脅威、薬物犯罪、国際テロ等の犯罪への対応強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
安心ゆいメールを活用した特殊詐欺の未然防止対策情報を配信することにより、被害の未然防止を図る。	県	特殊詐欺未然防止に関する広報活動の実施		
		安心ゆいメールを活用した防犯情報の配信数（累計）		
		29件	29件（58件）	29件（87件）
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部生活安全企画課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	犯罪防止対策強化事業			予算事業名	犯罪防止対策強化事業		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	2,841	2,843	県単等	直接実施	2,770	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
関係機関・団体と連携した広報活動、防犯活動等の支援を通じて、特殊詐欺の抑止を図った。				広報啓発活動や防犯活動の支援を通じ、特殊詐欺の抑止を図る。			
活動指標名	安心ゆいメールを活用した防犯情報の配信数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B		
	—	—	114件	29件	100.0%	順調	特殊詐欺の手口や被害に遭わないための注意喚起を県警察が運用しているメール配信を通じて、特殊詐欺被害の未然防止を図った。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
安心ゆいメールを活用した防犯情報の配信数については、目標値29件のところ、実績値は114件と目標値を上回っていることから、取組の進捗状況は「順調」と判定した。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和7年度の取組改善案				反映状況			
○ 特殊詐欺被害防止のため、還付金詐欺、架空請求詐欺等の犯行手口や金融機関における広報啓発活動など、必要な情報をタイムリーに発信する。				防犯情報の配信件数を増加させるとともに、防犯ボランティアや関係機関と協力して、特殊詐欺被害の未然防止の広報啓発を行い、被害防止を図った。			

3 取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	注意喚起のメール配信回数の目標値は達成したものの、特殊詐欺の手口の巧妙化等により、令和7年中の特殊詐欺の発生件数は、245件となり前年と比較して74件増加した。

4 取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑤ 情報発信等の強化・改善	特殊詐欺被害を防止するため、金融機関における広報啓発活動のほか、還付金詐欺、架空請求詐欺の犯行手口など必要な情報をタイムリーに発信する。